

令和2年度 学校法人 今川学園 事業計画書

1、法人の概要

- ①名称：学校法人 今川学園 【昭和45年11月26日設立】
- ②住所：大阪府松原市天美北3-10-18
電話番号 072-337-1580
ファックス 07-336-3843
ホームページ <http://www.KONOMI-k.ed.jp>
- ③設置する学校：木の実幼稚園
定員480名
実員359名 (令和元年度 374名)
- ④理事長氏名：今川公平
*理事7名 評議員15名 監事2名 定例理事会年2回開催
- ⑤教職員の状況
木の実幼稚園：園長・教員34名(内3名産休中) 事務職員1名
派遣職員 バス運転士5名
業務委託 給食調理員4名
令和2年度 新規採用者2名
令和元年度 退職者2名

2、木の実幼稚園の概要

①定員、学年、実員内訳、学級数

定員480名	令和元年	幼稚園児実員359名		
	3歳児	5クラス	112名	前年度122名
	4歳児	5クラス	126名	前年度120名
	5歳児	5クラス	121名	前年度133名
			359名	375名
	未就園児クラス		40名	前年度 37名
	総合計		399名	前年度412名

②教育目標及び方針

【教育目標】

a, 生活指導上の基本目標

- ・あいさつが出来る。 ・感謝の気持ちが持てる。
- ・けじめがつけられる。 ・自分のことは自分で出来る。
- ・友達のこととも思いやる事が出来る。

b, 表現活動を通して、豊かな「感性」と「心」を育てる。

～造形、音楽、言葉による表現活動を通して、感じたことを素直に表現し、ぶ心を育てる。

c, 自分で考え、行動できる子供に育てる。

～いろいろな事柄、現象に興味を持ち、「何故」「どうして」「どうなるだろう」と考えられる力を育てる。

d, 友達と積極的に遊び、いろいろな遊びの工夫出来る子に育てる。

e, いろいろな遊びを通して、健康な心身を育てる。

【保育方針】

a, 日々の「遊び」を子ども自らが見つけ、広げ、熱中できるような、「確かな援助」と「環境作り」を保育の基本とする。

b, 「子ども一人一人の心情と思いを大切に」し、共に喜び、感じ合える人間関係をみんなで作り上げていく。

c, 子どもそれぞれの表現を知り、価値を認め、子どもの表現を保育の中に生かす。

d, 日々の遊びの中で確かな「自由感～ああもしてみよう、こうもしてみよう」「達成感～こんなことできたよ」が身につくよう、常に子ども一人一人をしっかりと見守る。

e, 様々な「もの」や「自然」と出会い、感じ、確かめ、遊びに取り込める環境作りを行う。

f, コーナー活動と全体活動それぞれの良さを生かし、互いに深くかかわる保育を作りあげて行く。

g, 保育者が活動を一方的に与えるのではなく、子どもと共に活動を見つけ、子どもと共に「生活を作り上げて行く」。

③保育時間

○月曜日～金曜日 Aグループ 9:10～13:40
Bグループ 10:10～14:40

○土曜日 月1～2回の親子の集い

④保育料及び諸経費

○保育料～月額 35,000円 (食材料費 4,000円を含む)

○バス協力費:月額 5,000円(税込み)

⑤入園時の費用

○入園料:1,2年保育～40,000円 3年保育～50,000円

○設備協力費:20,000円

⑥預かり保育

- 月～金曜日：13：40～17：00
- 午前8時から保育始業まで早朝預かり保育を実施
- 夏休み及び冬休み中の預かり保育を年間20日間実施

⑦行事の実施状況

- 4月／入園式、始業式
- 5月／創立記念日、身体計測、個人懇談会、春の遠足、防犯訓練
- 6月／プール開き、参観日、耳鼻検診、視力検査、内科検診
- 7月／七夕祭り、宿泊保育、終業式、夏季保育、夏季特別預かり保育
- 8月／夏休み、地蔵祭り、夏季保育
- 9月／始業式、参観日、火災避難訓練、移動動物園3回、体験入園
- 10月／運動会、新入園児面接、参観日
- 11月／秋の遠足
- 12月／音楽発表会、個人懇談会、クリスマス会、終業式
- 1月／始業式、防災訓練、参観日、身体計測、歯科検診
- 2月／節分、造形展、入園準備説明会
- 3月／雛祭り、お別れ遠足、卒園式、終業式

⑧主な新しい事業の目的・計画

- 1、 スマホ対応の新しいホームページに移行、配布文書のペーパーレス化を進める。**

現在までのPC対応のホームページから、新年度よりスマホに対応できる内容に改善する。手元のスマホで全ての園からの配布書類・お知らせが画面で常時確認できる為、従来紙で配布していた書類は最低限必要なものみに限定して配布する形へと変更する。また、クラス通信も従来の手書きから、パソコンによる編集したものに転換する。「園だより」「クラス通信」「献立予定」「年間行事計画」「申し込みが必要な書類」以外はすべてホームページに掲載する。
- 2、 給食のメニューの質・量の改善、什器備品の入れ替えを行う。**

新年度より給食調理会社(株)ハートスフードとの契約料金及び食材料費とも値上がりとなる。値上げをメニューの質・量の改善にしっかりと反映させるため、新年度メニューから現在4品のメニューを5品に増やす計画とする。
また、配膳用容器、老朽化した消毒保管庫、冷凍冷蔵庫、フライヤーの入れ替えを行い、また天然だし、手作りウィナーへの転換等、食材の国内産地の指定なども含めた質の向上に取り組む計画である。
- 3、 保育室のスチール脚椅子を全て木製椅子へ、年長児には新デザインの椅子へ入れ替えを行う。**

長年、コーナー活動用の椅子として使用してきた旧型のスチール脚椅子を、安全性の向上の為全て新しいデザインの木製椅子へ入れ替えし、年長児には、背筋が自然と伸びる背板なしの新型椅子へ入れ替える計画である。
- 4、 財務改善を行い、経常経費の黒字化を目指す。**

新年度からの保育料の改定、給食関連費用の改定、バス利用料金の改定による収入の安定、教材・事務関係費用、清掃等の外部委託の内容見直し等の管理費経費の見直しを同時に行い、財務体質を改善し、収支の赤字を解消し、黒字化を目指す。
合わせて、子ども・子育て新制度による施設型給付金制度の研究と調査を行い、私学助成制度との比較から、より財務が安定する方策を年度内に決定する。